

北九州「アジアBCP特区」構想

～ 企業（しごと）・ひと・技術が集うまち・北九州市 ～



① インフラ輸出に貢献する高度外国人材の育成

- ▶ 北九州市内のメンテナンス分野に強みを有する企業等において、我が国のインフラシステムを現地で活用できる高度外国人材を育成

現
状

- ・ 急激な都市化が進むアジア等では、**インフラの需要が増加**
- ・ 政府は、「インフラシステム輸出戦略」を策定、**インフラの輸出を促進**
- ・ 我が国のインフラは品質面で優位性を有するが、**コスト面で厳しい競争環境**

課
題

- ・ 国際競争力を強化するため、機器売りにとどまらず、**管理・運用までパッケージ（ハード+ソフト）した形での輸出を推進**
- ・ ただし、**国内はメンテナンス人材が不足**
- ・ そのため、現地でメンテナンスを担う**外国人材の育成が急務**

新たな在留資格（仮称）**インフラシステム**で受け入れ



規制改革等提案

- インフラメンテナンスに従事する外国人材を受け入れるための新たな在留資格の創設

② BCP等の優位性を活かした企業立地の推進

- 地震が少ない等の低災害リスクや物流・産業インフラの充実等の北九州市の優位性を活かし、企業立地を推進

(取組み例)

工業用水・電気等の産業インフラが整備された企業の未利用地を、官民共同で「公共産業団地」として整備し、製造系・オフィス系企業に提供



規制改革等提案

- 設備投資を行った企業に対する法人税の軽減等 (立地企業の初期負担の低減)

など

③ 先進技術実証プロジェクトの推進（「近未来技術実証特区」提案）

- ロボット等の先進技術を活用し、高齢化社会の進展に伴う労働力不足や老朽インフラの維持管理等の課題に対応

自動走行



- 公道での自動走行実証
- 駐車場からの呼び出し・車庫入れ実証
- 隊列走行実証

規制改革等提案

- 自動走行の規制緩和
- 無線走行車の速度制限の緩和
- 道路使用許可の取扱基準の緩和 など

アシストツール



- 工場・介護・農業等の様々な現場での導入実証
- 実証結果を踏まえたアシストツールの特性評価・人体への影響評価

規制改革等提案

- 導入・実証プロセスの標準化
- 実証で得た個人情報の取扱いに係る共通ルールの策定 など

自動飛行



- 複数機による編隊飛行観測実証
- 高高度空撮実証
- 飛行ロボットによるインフラ点検の実証

規制改革等提案

- 飛行高度の制限の緩和
- 長距離通信電波の強度制限の緩和
- インフラ点検における「近接目視」作業の緩和 など